



# TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



『未来を見据えて』

～Road to the Future～

東京六本木ロータリー・クラブ会長

## WEEKLY REPORT

『地域を育み、大陸をつなぐ』

～Building Communities

～Bridging Continents～

国際ロータリー・クラブ会長

発行日 2011年6月6日

第274号

2010-2011年度 No. 39

### 本日のプログラム

平成23年6月6日

### 『クラブ協議会』

## ● クラブからのお知らせ [5月30日例会]

### ● 会長

- 5月ですが梅雨に入り、台風も上陸して大雨となり、被災地も心配です。
- スポーツ界では日本選手が世界で活躍しております。
- 今朝のニュースではアメリカのHPバイロン・ネルソン選手権で、今田竜二選手が1打差で3位となり誠に残念でした。
- また日本ダービーは大雨の中、オルフェーヴルの池添選手が2冠の栄冠となり、秋の菊花賞が楽しみです。
- 読売新聞の一面で消費税10%になるような記事が出ており、為替の円高、貿易収支の赤字、原発問題など様々な問題がありますが、何事も一つの方向性を決め進んでほしいと思います。
- 感情を大事にし、一日も早く何事も安定することを願っております。
- 本日は山口幹事がお休みですので宜しくお願ひ致します。

### ● 親睦活動委員会

- 6月27日、『年度末夜間例会』を予定しています。
- グランドハイアット東京 コリアンダーにて18時開場、18時半開会です。
- 世界最年少のイリュージョンアーチストで、ギネスブックに認定されている山上兄弟のマジックもありますので、是非ご家族・お友達をお誘いいただきご参加下さい!

### ● 次年度新世代委員会

- 六本木高校の要請を受けて7月25日～8月31日の期間に、3～5日間(合計21時間)のインターンシップを実施いたします。生徒達が企業体験で多くの選択肢を得られるようたくさんの方々のご協力(受け入れ)をよろしくお願ひいたします。

### ゲストからのInformation

卓話者の駐日ベネズエラ・ボリバル共和国大使館特命全権大使 セイコウ・レイス・イシカワ・コバヤシ様より、チャリティコンサートのご紹介がありました。

6月28日(火) 19:00開演 紀尾井ホール  
ソプラノ：コロンえりか  
ピアノ：クレイグ・ホワイト





平成23年5月16日

## 卓話 『六本木ヒルズ 防災への取り組み』

森ビル株式会社 専務取締役  
森 浩生 様



皆さんこんにちは。今日のお話は六本木ヒルズの防災の取り組みです。「逃げ出す街から逃げ込める街へ」という森ビルの街づくりをご紹介します。

まず東日本大震災への対応です。マグニチュード9.0という日本の観測史上最大の地震で、岩手、宮城は震度7、東京は震度5強でした。私どもは震度5強が23区内で起きた場合、自動的に震災対策組織体制に移行することを決めており、地震発生から約20分後の3時08分、森ビル本社に震災対策本部を設置し、1,400人の社員全員が震災体制に移行しました。

ポイントの一つは社宅班。港区の、歩いて30分圏内にある森ビルの社宅に住む170名の社員が、まず決められたビルに行って、被害状況を独自開発の災害時情報収集システムを使って報告するのが第一段階。休日や深夜でも対応可能ですが、今回は業務時間中でしたので、ほとんど全員が森タワーから自分の担当ビルに行きました。これが初動対応。次に復旧班という、応急措置を行う役割の社員270名が、社宅班の情報を受けて各ビルに散っていくのですが、今回は大きな被害はなく待機状態でした。六本木ヒルズの各ビルは震度7でも耐えられる設定にしていたのを、阪神大震災をうけてその1.5倍まで耐震性を高めました。また虎ノ門界隈には我々がナンバービルと呼ぶ昭和30年代の古いビルがありますが、昭和56年の耐震基準改正を機に、各テナントに耐震補強のための一時的移転という協力をいただいて平成21年までに終了しており、その結果、そういうビルも全く痛むことはありませんでした。

停電対策として六本木ヒルズはガスタービ

ンによる合計38,000キロワットの自家発電装置を持っておりまして、ガスが止まったときのために東電のバックアップがあり、さらに電力も切れた場合72時間賄えるオイルタンクも持っております。今回、正にこの設備のおかげで停電せずに済み、余った分を東電に供給できたわけです。またこの廃熱を利用して空調エネルギーに活用するコジェネレーションシステムを採用しており、環境面で大きな省エネに繋がっております。

ソフト面では帰宅困難者対応が一番の問題でした。六本木ヒルズは10万食、森ビル全体では20万食の備蓄食の用意があります。毛布、医薬品も災害用の井戸もあります。当日、地下鉄もJRも止まった中で港区から帰宅困難者を200人受け入れてくれないかという話が来て、毛布と食料を用意するという対応をしております。またお子様連れの方に休憩室を用意したり、グランドハイアットホテルに泊まっていたりということで、ソフト的にもいい対応ができたと思っております。

東日本大震災では対策をちゃんとしておくことが本当に大事だと思いました。森ビルが考える3つの基本理念「安全・安心」「環境とみどり」「文化・芸術」を絶えず追求していくことが、我々の日本再生に向けてできる最大の社会貢献だと考えております。

ご静聴ありがとうございました。





## 『国際ロータリー・2011年ニューオーリンズ国際大会』



5月21日から25日、米国ルイジアナ州ニューオーリンズでRI国際大会が開催され、世界中から集まったロータリアンが過去の功績を祝い、今後の親睦を誓い合いました。

「今週、この素晴らしい街ニューオーリンズで、ロータリーの功績を祝おうではありませんか」というレイ・クリンギンスミスRI会長の呼びかけで始まった今回の国際大会には151の国や地域から、18,500名が出席しました。

以下、国際ロータリーWebサイトのニュースより、今回の国際大会のハイライトを報告します。

### パネルディレクターが本会議で講演

5月25日、カルヤン・パネルディレクターは、ロータリアンが地域社会へ立ち返り、今日の課題に新しい方法で取り組むよう呼びかけました。「私たちロータリアンは地域社会で行動を起こし、問題を突き止めてその解決に当たります。これからも全力で奉仕にあたっていただくよう、皆さまにお願いいたします」と話す会長ディレクター。「家族」「継続性」「変化」の3つを強調事項とし、2011-12年度のRIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」の実践を呼びかけました。

### ボリオ撲滅の実現には新たな決意が必要とゲイツ氏

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団の共同会長であるビル・ゲイツ氏が講演し、ボリオ撲滅が同財団の最優先事項であることを伝え、この病を地球から拭い去るためにロータリアンからのさらなる協力と支援が必要であることを訴えました。

### パネル討論でハリケーン災害を振り返る

ミシシッピ州のロータリアン、キャシー G. ショートさんと、元国際親善奨学生のキャスリーン・コッホさんがパネル討論でハリケーン「カトリーナ」災害について振り返りました。また、Nexgen Group創設者のマイケル・マクイーン氏が、ロータリーとY世代について語りました。

### 学友とローターアクターがニューオーリンズで奉仕活動

ローターアクター、学友、ロータリアン、ロータリーの家族が、2005年のハリケーン「カトリーナ」の被災地域で、一軒家の建築、図書館の建設、ペンキ塗りなどの復興活動を手伝いました。

### 田中作次氏、2012-13年度RI会長に

本会議にて、埼玉県、八潮ロータリー・クラブ会員の田中作次氏が2012-13年度国際ロータリー会長に選出されました。

田中氏は受諾演説の中で、「国際ロータリー会長としてのご指名をお受けでき、誠に栄誉なことを感じています」と述べました。

「ロータリーに入会して以来、奉仕で新たなチャレンジがある度に、私はそれを受け入れてきました。私にとって『チャレンジ』は、最も重要な言葉です。チャレンジすることで意欲を燃え立たせ、自分の力を最大限に引き出し、さらに多くを成し遂げることができます」目標まであと一歩のボリオ撲滅を達成するよう、そしてロータリーの強みを生かして「世界でよいこと」をする能力を飛躍的に向上させるよう、ロータリアンに呼びかけました。

3月に東日本を襲った大地震と津波についても言及し、世界各国のロータリアンからの圧倒的な支援に感謝の意を述べました。「世界中の人々、特にロータリアンが、失われた地域社会を再建するために支援の手を差しのべてくれました。自分たちは一人じゃないと知ってこそ、悲劇から立ち直る長い道のりの第一歩を踏み出すことができるのです」



大会参加者たちは、ニューオーリンズならではの最高の音楽に酔いしました。出演者には、グラミー賞受賞トランペット奏者のアーヴィン・メイフィールドさんや、クリンギンスミスRI会長が大ファンだというシンガーソングライター、マイケル・マーティン・マーフィーさんなどが名を連ねました。

国際ロータリーWebサイト (<http://www.rotary.org/ja/Pages/ridefault.aspx>) より編集



## ■ ニコニコBOX情報

篠塚 博さん

セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ様、卓話よろしくお願ひ申し上げます。

大橋 寛治さん

イシカワ大使、本日はお忙しいところ、卓話を引き受け下さり、誠にありがとうございました。  
ムーチョ グラシアス!!

苅田 吉夫さん

石川大使を歓迎し、卓話を楽しみにしております。

日下部 真治さん

梅雨入り前のすごしやすい日が続いています。  
今のうちに外出を心掛けようと思います。

杉本 潤さん

ニコニコBOXの皆様、毎週ご苦労さまです。

今村 道子さん

セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ様、本日の卓話、おききするのを楽しみにしております。

森 佳子さん

コバヤシ大使、本日はお忙しい中卓話を有難うございます。

安井 悅子さん

新年度委員会が始まりました。  
皆様よろしくお願ひします。

安間 百合子さん

セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシさま、本日はありがとうございます。

松本 智さん

梅雨入りが早くなりました。  
明けるのはどうでしょう?

山本 良樹さん

次期はニコニコBOX担当になります。  
よろしくお願ひします。

渡邊 滋さん

いつの間にか寒天がおいしい季節ですね。  
「蜜豆の寒天の稜の涼しさよ」 山口青邨

## ■ 次回のプログラム

平成23年6月13日

卓話 『誰でも偉くなれる  
～少なくとも私くらいは～』  
新赤坂クリニック 名誉院長  
松木 康夫 様

### プロフィール

昭和8年東京生まれ。

慶應義塾大学医学部、同大学院卒業。医学博士。

慶應大学病院勤務を経て「大学病院なみの設備と町の開業医のもつ親切さとの両立」を求めて昭和44年2月、新赤坂クリニックを設立し、院長となる。

また、平成15年6月同名誉院長となる。現在、内科を中心に診療を行うと共に、人間ドックを中心にして、800社余りの健康管理を行っている。

経営塾フォーラム、その他、多くの雑誌に連載掲載中。

予防医学、健康長寿学の啓蒙のため、テレビ、ラジオに出演の他、全国各地で講演を行っている。政財界、文化人等、多くの著名人の主治医でもある。

日本内科学会、日本血液学会会員 日本人間ドック学会副理事長  
日本総合健診医学学会評議員

[著書]「若さを保つ秘訣」(講談社)等多数

5月 30日

合 計 39,000円  
累 計 2,508,000円



## 5月30日の例会出席率 (暫定)

会員の例会出席者数 29名

会員の例会出席率 62%

ゲストの参加者数 7名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 篠塚 博 幹事 山口 富久

広報・週報  
委員長 片岡 雅敦

広報・週報  
副委員長 渡辺 美智子

事務局》〒106-0032東京都港区六本木6-10-3グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>